

「土壌汚染対策のための技術開発」プロジェクト

第 1 回事後評価検討会

議事要旨

1. 日 時 平成27年10月21日（水） 14：00～17：30
2. 場 所 経済産業省 本館17階東8 第一共用会議室
3. 出席者

（検討会委員）

※池 道彦 国立大学法人大阪大学大学院工学研究科
環境・エネルギー工学専攻教授

井上 千弘 国立大学法人東北大学大学院
環境科学研究科環境修復生態学分野教授

及川 勝 全国中小企業団体中央会政策推進部長

駒井 武** 国立大学法人東北大学大学院
環境科学研究科教授

宮 晶子 水ing株式会社
技術・開発本部執行役員技術・開発統括

（敬称略・五十音順、※は座長、**駒井委員はご欠席）

（研究開発実施者）

●シアン汚染土壌の飽和・不飽和原位置バイオレメディエーション事業

福永 和久 新日鉄住金エンジニアリング株式会社
環境ソリューション事業部 環境修復推進部
原位置浄化推進室長

今安 英一郎	新日鉄住金エンジニアリング株式会社 環境ソリューション事業部 環境修復推進部 原位置浄化推進室マネージャー
新村 知也	大阪ガス株式会社エンジニアリング部 土木技術チーム
山下 信彦	大阪ガス株式会社エネルギー技術研究所 プロジェクト推進室 第6PJ
萩野 芳章	株式会社不動テトラ土木事業本部 環境ソリューション部長

●低コスト原位置電気修復技術の研究開発

長曾 哲夫	株式会社島津製作所 基盤技術研究所 主任研究員
明地 将一	株式会社島津製作所 技術推進部 主任

●ラジアルウェルを活用したパッシブな新規土壌修復技術の研究開発

松方 正彦	早稲田大学理工学術院 先進理工学部応用化学科 教授
川上 智	DOWAエコシステム株式会社 環境技術研究所 所長
下村 卓矢	DOWAエコシステム株式会社 ジオテック事業部 係長
正田 武則	株式会社AZMEC 代表取締役
坂本 篤	日本国土開発株式会社 土木本部 主任
長谷川 寛	株式会社ホーゲン セールスエンジニアリング部 エキスパートグループ 大阪営業所 主任

●次世代バイオレメディエーション普及のためのセーフバイオシステムの研究開発

福田 雅夫	長岡技術科学大学工学部 生物機能工学専攻 教授
江崎 孝行	岐阜大学大学院医学系研究科 再生医科学専攻 教授
高畑 陽	大成建設株式会社 土木技術研究所 水域・環境研究室 環境技術チーム チームリーダー
野田 尚宏	国立研究開発法人産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 バイオアナリティカル研究グループ グループ長
松倉 智子	国立研究開発法人産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 バイオアナリティカル研究グループ 研究員
内野 佳仁	独立行政法人製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター 産業連携課 主査
黄地 祥子	独立行政法人製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター 産業連携課 主任

山副 敦司 独立行政法人製品評価技術基盤機構
バイオテクノロジーセンター 産業連携課 主任

(事務局)

産業技術環境局 環境指導室
課長補佐 苦瓜 作

商務情報政策局 生物化学産業課
生物多様性・生物兵器対策室長 谷 浩
課長補佐 平野 悠
係長 青島 春枝

(評価推進課室)

産業技術環境局 技術評価室
課長補佐 福井 克樹

4. 配付資料

資料1 土壤汚染対策のための技術開発プロジェクト事後評価検討会委員名簿

資料2 研究開発評価に係る委員会等の公開について

資料3 経済産業省における研究開発評価について

資料4 評価方法(案)

資料5 土壤汚染対策のための研究開発プロジェクトの概要

資料6 評価用資料

資料7 評価報告書の構成(案)

資料8 評価コメント票

質問票

参考資料1 経済産業省技術評価指針

参考資料2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準

参考資料3 平成24年度中間評価報告書(概要版)

参考資料4 土壤汚染対策のための研究開発プロジェクト基本計画

5. 議事概要

(1) 座長選出

事務局からの提案により、池委員が本検討会の座長に就任することが了承された。

(2) 評価検討会の公開について

事務局から、資料2により、評価検討会が原則公開となる旨と座長の判断により、検討会を非公開に出来る旨が説明された。事務局より、本評価検討会の一部の審議及び資料等について、知的財産権保護等の観点から非公開としたい旨の提案がなされた。この提案を受け、委員の合議により、本評価検討会の一部の審議及び資料等について、知的財産権保護等の観点から非公開とする事が了承された。

(3) 評価方法等について

事務局から、資料3, 4, 7, 8により、評価の方法等について説明がなされ、了承された。

(4) 研究開発プロジェクトの概要について

事務局から、資料5により、本プロジェクトの全体概要（政策的位置づけ）について説明がなされた。その後、4事業各実施者から、各プロジェクトの研究開発概要についてそれぞれ説明がなされ、これに対して評価委員より適宜質問が行われた。

発表内容および質疑内容については、本評価検討会の一部の審議及び資料等について、知的財産権保護等の観点から非公開となる事から公開しない。

(5) 今後の予定について

発表内容に関する質問がある場合は任意で質問票の提出する旨を確認し、〆切を平成27年10月22（金）とする事を確認した。評価コメント票の提出期限を平成27年11月4日（水）とする事を確認した。第2回評価検討会は、平成27年12月上中旬に開催するべく調整する旨を確認した。

以上